

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション	
				純正部品手配	取付キット類				※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）			
R3/12～現在	S700V系 S700W系 S710V系 S710W系 S781V系	オーディオレス 注1  6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車 注2	W2D	KJ-D92D㊦ + RD-N002	 ㊦ 注4	7,700円 + 2,200円	注6,7,8	 注11	純正バックカメラ接続アダプター （注12,13） ●KK-D301BAⅡ㊦ 9,350円	
			2D	KJ-D92D㊦	 ㊦ 注4	7,700円			注9,10	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル （注12,13） ●RD-D202BC 5,500円 ●RD-D201BC 4,950円 ●RD-D101BC 4,950円
e-アトレーは R8/2～現在		9インチディスプレイ付車 注3	×	取付不可						

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口に純正ブラケットなし）で、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注2) メーカーオプションの6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車の場合、取付けに使用している純正ブラケットは使用できません。
- (注3) メーカーオプションの9インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車は、取付スペースが異なるため取付不可。
- (注4) KJ-D92D④にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ（10P）、変換コネクタ（24P→20Pおよび車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
- (注5) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注6) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けには、電源ケーブル RD-N002と、ブラケットや変換コネクタ等が同梱されているKJ-D92D④の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等／2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く）の場合、RD-N002の購入は不要です。
- (注7) KJ-D92D④に同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注8) 2014年～2015年のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-ZH0999WS等／2013年～2014年の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW09等にはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨しません。
- (注9) FH-4600等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注10) KJ-D92D④に同梱のブラケット使用時は、1Dサイズ商品の下段への取付けも可能です。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等／2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分歧されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201STⓀ（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④（希望小売価格2,200円、税込）を使用しての接続が可能です。なお、KK-D301BAⅡⓀやRD-D202BC/D201BC/D101BCを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「[純正ステアリングリモコン適合情報](#)」等でご確認ください。
- (注12) 標準またはメーカーオプションのバックカメラ付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分歧されている場合に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BAⅡⓀではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ（2023年モデル以降の楽ナビ・AVIC-RW722等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（2019年モデル以降のサイバーナビ・AVIC-CW912IV等。但し、Xシリーズ除く／2019年～2022年モデルの楽ナビ・カメラ端子変換コネクタ同梱モデル・AVIC-RW912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ・AVIC-CW902等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、これらのオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分歧されているため、注11のKJ-Y101SC④は不要で、一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注13) メーカーオプションの視界補助バック付車で、バックカメラ映像がスマートインナーミラーに表示されている場合、本体側にバックカメラ映像を表示する場合には、別途ディーラーオプションの「スマートインナーミラー信号変換ケーブル」を購入し、スマートインナーミラーとの間に割り込ませる必要があります（この場合、スマートインナーミラー側にバックカメラ映像は表示されなくなります）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

■≡	ダイレクト接続コネクタ	HFC	アンテナ変換コネクタ（HFC）
■≡	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）	GT	アンテナ変換コネクタ（GT）
■≡	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）	CE	アンテナ変換コネクタ（CE）
P	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル	Ⓚ	ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

Ⓚ	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1750S F1750	TS- C1640S C1640 F1650S F1650	TS- F1050S F1050						TS- X210 X170	TS- X40	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B
5ドア バン	Fドア	①	×	×	×	◎②③	×														
	荷室側面	④																	×	○ ⑤⑥ ルーフ サイド	○ ⑤⑥ ルーフ サイド

注記

①

純正スピーカーは16cmサイズで、樹脂ブラケットを使用して取付けられています。

②

車両の純正ブラケットをそのまま使用して取付けます。

③

スピーカーのマグネットの上部が純正ブラケットの背面カバー部に当たる場合は、ブラケット側の当たる部分を切取って取付けてください……（特にTS-F1650S・F1650を純正ブラケットの中心に取付けるためには、ブラケットの切取加工が必要になります）。

④

荷室側面は全車成型トリムで、純正スピーカーの設定はありません。

⑤

リアビラー部にはトリムがないため取付不可。

⑥

荷室上部にあるユースフルナットのネジ穴（M6）に、スピーカーに付属の取付金具（車両のネジ穴などへの取付用ステー）を使用して取付けます。

〔PRs／カスタムフィッтスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	Ⓢ	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	ⓧ	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	ⓧ	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	Ⓢ	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	ⓧ	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。